



立体ハザードマップを囲んで、展示だけでは伝わらない児童の反応や、制作当時の様子をのぞいてみましょう!「研究者」「地域」という立場から教育へのフィードバックを行うお二人を招いて、防災教育のあり方について語ります。

小倉拓郎 🗙 田村裕彦

キーワード

自然 地理 地形 空間把握 防災教育 ハザードマップ 多機関連携 地域教育 総合的な学習の時間

場 所 教材文化資料館展示室(図書館1F右手)

対 象 どなたでも

定 員 15名(空きがあれば当日参加可能)

問合せ 教材文化資料館事務室 0795-44-2362 (平日 9:00-17:00)

